



2015年9月18日  
360 モバイル・セキュリティ・リミテッド

## 360 セキュリティチームが Android の脆弱性を発見

極めて深刻とされる「Stagefright」に関連する脆弱性

360 モバイル・セキュリティ・リミテッドの総合セキュリティアプリ「360 セキュリティ」は、親会社である奇虎 360 (Qihoo 360 Technology) の専門研究機関「360 セキュリティチーム」の高度な技術力に支えられています。「360 セキュリティチーム」は Android の新たな脆弱性を発見しました。

この脆弱性 CVE-2015-3834 は、8月に米国ラスベガスで開催されたセキュリティカンファレンス Black Hat USA 2015 でも注目された「Stagefright」の脆弱性に関連するもので、Android 5.1 以前の全てのバージョンに存在しているものです。

この脆弱性により、別のアプリケーションによるデータを処理しているときに Android のメディアライブラリ「libstagefright」で整数オーバーフローが発生する可能性があり、それによって「mediaserver」でヒープメモリの破損と任意のコード実行が可能になります。この脆弱性を攻撃することで、サードパーティ製アプリケーションは付与されていないアクセス権限を取得し、ユーザーの許可なく写真を撮影したり、マイクを起動したりできる可能性があります。

既に Google より対策が行われており、配信済みのセキュリティアップデート「LMY48I」ビルドに修正パッチが含まれています。

この脆弱性は「360 セキュリティチーム」の所属メンバーの龔広(ゴン・グアン)が、独自に開発したファズツールを用いて、2015年4月に発見しました。Nexus Security Bulletin (August 2015) でも報告されたほか、Android 公式 HP 内の「Android Security Acknowledgements<sup>1</sup>」でも龔(ゴン)の名が紹介されています。

### 《360 セキュリティ概要》

「360 セキュリティ」は、中国国外向け製品として 2013 年に提供を開始して以来、世界 90 カ国で Google Play でのダウンロード数 1 位を獲得する<sup>2</sup>など、無料でありながらも充実の機能を備えたオールインワンの総合セキュリティアプリとして多くの国と地域で支持されてきました。全世界のユーザー数は約 2 億人いますが、その 96% が中国国外の海外ユーザーです。また 30% は米国で、アジアにとどまらず欧米圏でも好評を博しています。360 セキュリティは Amazon のクラウドサービス AWS (Amazon Web Services) によって構築・運用され、全てのデータは中国国外の AWS 上で暗号化して処理されています。

Google Play :

[https://play.google.com/store/apps/details?id=com.qihoo.security&referrer=qihoo\\_id%3D105113](https://play.google.com/store/apps/details?id=com.qihoo.security&referrer=qihoo_id%3D105113)

### 《360 セキュリティに関するお客様からのお問い合わせ先》

「360 セキュリティ」お客様お問い合わせ窓口 担当 藤田

MAIL : [japan@360overseas.com](mailto:japan@360overseas.com)

<sup>1</sup> Android の脆弱性を発見し、セキュリティの向上へ寄与した団体・人物を紹介するページ。

(<https://source.android.com/devices/tech/security/overview/acknowledgements.html>)

<sup>2</sup> 「ツール」カテゴリーにおける 1 日のダウンロード数が 1 位にランクインしたことのある国、App Annie より